

【校訓】

自らなせ  
協力せよ  
気魄をもて

# 星華

下松中学校

学校だより 第4号

R8.7.15



## 「誰もが安心して通いたくなる学校」をめざして

～月頭放送 校長講話より～

本校では今年度、「誰一人取り残されことなく、誰もが行きたくなる学校づくり」を目標に掲げています。生徒会評議員の皆さんとも、「今よりもっと楽しい学校にするためにはどうすればよいか」を共に考え、取り組みを進めています。

しかし、「楽しい学校」の土台となるのは、一人ひとりが安心して生活できる環境です。私たちは皆、かけがえのない存在です。自分自身が大切な存在であることはもちろん、目の前にいる相手も同じように大切な存在です。

相手を傷つける言葉や行動は、その人の尊厳を傷つけることにつながります。また、誰かが傷ついていることを見逃してしまうことも、望ましい集団づくりとは言えません。本校は、いじめを決して許さず、生徒一人ひとりのかけがえのない存在を全力で守っていきます。

学校にはさまざまな個性をもった人がいます。好きなこと、得意なこと、性格、考え方は一人ひとり違います。その違いこそが学校を豊かにし、多様性を認め合うことが学校の大きな力になります。

生徒の皆さんには、まず自分自身を大切にしてほしいと思います。そして、周りの人も同じように大切にしてください。困ったことや悩みがあれば、一人で抱え込まず、遠慮なく先生たちに相談してください。私たちは皆さんの話をしっかり受け止め、共に考え、支えていきます。

## 「困った時は、だれかに話そうよ」 GHP を実施しました

7月8日（水）、スクールカウンセラーの \_\_\_\_\_ 先生による「GHP（グロウイングハートプロジェクト）」を実施しました。生徒たちは、「困ったときは一人で抱え込まず、誰かに相談することの大切さ」について学びました。

まず、「自分にとって大切なものベスト3」を考え、友だちと交流しました。一人ひとりが大切にしているものは異なりますが、その違いを認め合うことや、自分も友だちもかけがえのない存在であることについて理解を深めました。

また、イライラした時や気持ちが落ち込んだ時の自分の様子を振り返り、どのように気持ちを整えたり、困りごとを解決したりすればよいかについて考えました。さらに、「困ったときは誰かに話そう」というメッセージのもと、信頼できる大人や相談機関を頼ることの大切さについても学びました。

最後に、\_\_\_\_\_ カウンセラーから、「相談は小さなことからよい」「話すことで気持ちが軽くなり、問題解決の方法が見つかることがある」とのメッセージをいただきました。今回の学習は、本校がめざす「誰一人取り残されことなく、誰もが行きたくなる学校づくり」につながる貴重な機会となりました。

### ● どんなことでも話を聞きます。

集中して学習に取り組めない。宿題などの提出物で困っている。

人間関係。友達と、距離を感じるようになった。SNSでのトラブル……など。

自分の性格のこと。特に周囲の人の目が気になる……など。

進路のこと。目標、自分が目指しているものは？

なんか話してみたい、自分の時間がなかなかとれない等……。

スクールカウンセラーは、生徒だけでなく保護者の皆様にとっても身近な相談相手です。子育てやお子様の様子について気になることがありましたら、どうぞ遠慮なくご活用ください。

←カウンセラーの  
スライドから

オンラインで  
実施しました



※9月の来校日は7日（月）、29日（火）の予定です。

ご希望がありましたら、事前に予約をお願いします。学校までご連絡ください。

★くだコン夏祭り★ 7月26日（日）とよい夏まつり、8月1日（土）くだまつ土曜夜市 にて実施します！ぜひご来場ください！

## 生徒総会を行いました 「より良い学校にするための第一歩に（生徒会長挨拶より）」

7月3日（金）、生徒総会を開催しました。生徒会執行部や各専門委員会から、年間目標や重点取組、地域活性化プロジェクトについて提案・報告が行われました。その後、全校生徒で「くだコン夏祭り」について意見交換を行い、よりよい学校づくりや地域とのつながりを深めるための活発な話し合いが行われました。生徒一人ひとりが学校の一員として主体的に考え、自分の意見を発信する貴重な機会となりました。今後は総会で確認した取組を実践し、より魅力ある学校づくりを進めていきます。



★生徒会担当の先生から★ 各クラスで事前に話し合いを行った「プレ生徒総会」の様子を見て回ると、どのクラスでも活発に意見が出され、生徒一人ひとりが真剣に考えている様子が見られました。生徒総会当日は、「くだコン夏祭り」の企画について、各クラスからの提案をもとに話し合いが行われました。「3つのクラスの案をまとめてはどうか」という意見に対し、「自分たちが大切にしたい思いを生かしてもらえたら賛成できる」という建設的な意見が出されるなど、よりよい企画をめざした前向きな議論が交わされました。互いの考えを尊重しながら話し合う姿に成長を感じ、とても嬉しく思いました。

## 各学年クラスマッチを行いました ～ 仲間とつなぐ絆、みんなで創る最高の思い出～

各学年でクラスマッチを行いました。仲間と協力して競技に取り組み、クラスの絆を深めるとともに、学年全体で楽しい時間を過ごすことができました。競技の企画や準備、開閉会式の運営は生徒が中心となって行い、主体的に行事を創り上げました。

### 1年生

サッカー（男子） ドッジボール（女子）  
クラス対抗リレー



### 2年生

ふわシャトルリレー 先生クイズ  
ジェスチャー伝言ゲーム



### 3年生

クイズ  
障害物借人リレー



## 避難所運営シミュレーションゲーム「防災ゲーム ESG」を体験



7月9日（木）に、くだまつ防災講座として下松市防災士協会のご協力をいただき、2年生を対象に、防災ゲーム（ESG）を実施しました。いざというときに、何を大切にしながら避難所運営を行わなければいけないのかを考える、貴重な時間となりました。

## 8月・9月の主な行事

8月 2日（日）吹奏楽コンクール山口県大会

8月 8日（土）～16日（日） 閉庁

8月21日（金）登校日

8月31日（月）授業日

※1・2年3校時時程 3年習熟度テスト

9月 1日（火）始業式

9月10日（木）上級学校を知ろう（2年生）

9月11日（金）第3回定期テスト

9月15日（火）小中あいさつ運動

9月19日（土）、20日（日）下松市新人体育大会

【学校教育目標】自ら考え、ともに学び、未来を拓く下中生の育成